



「身近な出来事やイラスト」「テーマトーク」募集中!

芽生えた「トマト愛」

生協でミニトマトの栽培セットを
買い求め92歳の母にプレゼントしま
した。プランター、土、肥料がついてい
てとても便利。余った種をもらい、わ
が家のプランターにまき、育ち具合
を電話で報告し合っています。母も私
もミニトマトを種から育てるのは初
めてで「トマト愛」も芽生えました。

金沢市 かつちゃん

お気に入り遊び 様子がお気に入り

1歳の娘はダンボールをあさるこ
とがお気に入り。入りのように、気に入った
おもちゃ、キーホルダーを宝物箱のよ

うにして入れ、その中から物を引っ張
り出し、一人で真剣にいつも楽しそう
に遊んでいます。その様子が私のお気
に入ります。



金沢市 青いタヌキ

小松市 こじ

文房具で楽しく!

私のお気に入りにはカラフルな文房
具!色とりどりのカラーペンや蛍光
ペン、かわいいシールやラメシール、オ
シャレなノート…。いろいろ取りそろ
えてあり、ステイホーム中はいろんな
応募に使用し、とても楽しめました。

金沢市 エル

夜空を見上げよう

石川に来て初めてお祭りのない夏
を迎えようとしています。気が抜け
たような寂しいような…。でもその

分、夜空を見上げ、星を探して願いを
かけてみようと思案図鑑を買いまし
た。流れ星、見られるといいなあ。

川北町 あずま

花のつぼみが開くように

外出自粛にちなんで、せめて家での
楽しみを…と、生協で花の苗を購入し
ました。日に日に大きくなっていく緑
に心癒される毎日です。花のつぼみが
一つ開いたのを見つけ、心がパッと
明るくなりました。コロナ終息を迎え
て早くこんな気持ちになりたいです。

小松市 あきどん

これまで 気づかなかったこと

コロナのために生活は一変してし
まったけれど、今までの生活を見直
す良い機会ととらえることにしまし
た。小学生の孫と生活したり、手作り
品に挑戦したり、これまで気づかな
かったことにも気を向けられるよう
になりました。

能美市 MS

LINEにスタンプ

私のスマホデビューは古いガラ
ケーを新しいのに変えようとしたと
き、娘に「この際、スマホにしたら」と

気合満々だったのに

まだ上の子が2歳くらいの頃、
地元の花火大会に家族で浴衣や
甚平を着て気合満々で行ったの
に、歩いて着く頃にはウトウト…。
花火がドーンと始まったときに
はお膝で爆睡していました。

白山市 ゆん



中能登町 カピバラ

車内で抱きしめた あの日

2歳だった長男(今は16歳)を
初めて花火大会に連れて行った
あの日。まずは暗いことに怖が
り、さらにドンドンお腹まで響く
花火の音に大泣きして車に戻っ
てくれと指差しながらしがみつ
いて離れず…。結局車内で花火が終
るまで抱きしめていました。そ
んな長男も私の声かけに面倒くさ

金沢市 ももんが

アタマにくる花火!?

小さい頃、親戚の家からすぐ近く
の河川敷で開催される花火大会に毎
年2人の妹や従姉妹と行くのが楽し
みでした。ある年のこと。間髪入れず
に打ち上げられる花火の音がお腹の
底から響くので、「お腹にくるねえ
〜!」と言うと、一番幼かった妹が「ア
タマにくるわあ!」…。全員大笑。
意味が違うでしょ(笑)。

穴水町 おは

金沢市 ちい



小松市 ブルーベリージャム

今回のテーマトークの
お題は
「ピンチはチャンス」



お手伝いしてくれて ありがとう

書き人 かおるさん

「おばあちゃん、畑手伝うよ」と近所
に住む小学生の孫たち。学校も長期休
校なので、午後は毎日のように田畑の
お手伝いをしてくれています。

じゃがいも植え、追肥に土寄せ、田植
えに苗箱洗い、とうもろこしの種まき、さ
つまいもの苗植え235本、草むしり、
水やりなど。鎌も鋤も上手に使ってい
ます。「明日は何するん?」「とうもろこ
しの種まきしようね」「お楽しみ」初穀
はお布団代わりやね「ユニークな会話
を楽しみながら、育つ様子や収穫を楽し
みにしています。義母からバトンタッチ
して早15年。できるだけ有機肥料で育
て、無農薬にこだわり続けています。鳥
のさえずりを聴きながら、のどかな里
山で、泥まみれになったり、虫さんと仲
良しになったりと、まさに「青空学園」です。
おかげさまで、孫たちの笑顔に癒さ
れ、パワーもいただいています。本当に
ありがとうね。これからもよろしくね。
愛情いっぱい、共育です。
どうか、おいしいお米や、お野菜が穫
れますように。また、収穫時も一緒に楽
しみましょうね。

(5月20日寄稿)



機関紙
モニターによる
エッセイ



金沢市 ち一

5月号テーマトークの 「作品」を読んで

わが家では子どもたちの小さい頃
の作品で特に大きく場所をとるもの
は写真に撮ってから捨てていました。
子どもの手に作品を持たせ、周りに
いろいろ並べて写真に撮るといつの
頃のことか分かり、また子どものお
気に入りも分かってあとで写真を見
ても楽しいですよ。一番残したいもの
を子どもに聞いてあととはなるべく処
分するようにしていました。

小松市 ノンタン